

## 2019年度モニタリング環境調査分析機関報告データ

生物

2019年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:生物(pg/g-wet)  
 地方公共団体:川崎市  
 調査地点:川崎港扇島沖  
 調査生物:スズキ

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	35,000	※11	※33
[1-1] モノクロロビフェニル類	3	1	3
[1-2] ジクロロビフェニル類	78	2	5
[1-3] トリクロロビフェニル類	1,800	1	4
[1-4] テトラクロロビフェニル類	8,300	1	4
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	26	0.7	1.9
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	tr(0.6)	0.6	1.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	12,000	1	3
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	500	0.6	1.6
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	24	0.9	2.2
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	2,000	0.8	2.0
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	31	0.6	1.5
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	4.1	0.7	1.8
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	9,700	1	3
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	150	0.8	2.0
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	38	0.8	2.1
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	91	0.7	1.7
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	tr(0.9)	0.8	2.1
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	2,900	1	3
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	260	0.8	2.2
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	790	1	3
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	12	0.8	2.1
[1-8] オクタクロロビフェニル類	460	1	3
[1-9] ノナクロロビフェニル類	37	1	3
[1-10] デカクロロビフェニル	16	0.6	1.6
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	63	1	3
[11] HCH類	27	※6	※15
[11-1] α-HCH	5	2	4
[11-2] β-HCH	19	1	3
[11-3] γ-HCH (別名:リンデン)	tr(3)	1	4
[11-4] δ-HCH	nd	2	4
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	tr(130)	※120	※330
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	60	7	18
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	44	7	18
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	17	4	10
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	nd	4	10
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	37	8	21
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	nd	8	21
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	tr(11)	8	21
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	tr(10)	9	24
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) 及び[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183)	nd	9	24
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	tr(9)	7	17
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	nd	20	50
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	nd	70	190
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	390	2	6
[16] ペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	tr(3)	2	6
[17] ペンタクロロベンゼン	40	1	3
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン類	100	※27	※70
[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	77	9	24
[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	9	24
[19-3] γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	26	9	22

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) 「tr」は検出下限以上、定量下限未満を意味する。

(注3) ※: 定量[検出]下限値は各同族体等の定量[検出]下限値の合計値とした。

2019年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:生物(pg/g-wet)  
 地方公共団体:川崎市  
 調査地点:川崎港扇島沖  
 調査生物:スズキ

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	140	※15	※40
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	7	2	4
[20-2] ジ塩化ナフタレン類	11	2	5
[20-3] トリ塩化ナフタレン類	16	2	5
[20-4] テトラ塩化ナフタレン類	52	2	6
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	37	2	6
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	14	1	4
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	nd	2	4
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	nd	2	6
[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	36	※5	※13
[22-1] ペンタクロロフェノール	22	4	10
[22-2] ペンタクロロアニソール	14	1	3
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	nd	※1,200	※3,000
[23-1] 塩素化デカン類	tr(300)	300	900
[23-2] 塩素化ウンデカン類	tr(400)	200	500
[23-3] 塩素化ドデカン類	nd	500	1,200
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd	200	400
[24] ジコホル	tr(10)	10	30

(注1)「nd」は不検出を意味する。

(注2)「tr」は検出下限以上、定量下限未満を意味する。

(注3) ※:定量[検出]下限値は各同族体等の定量[検出]下限値の合計値とした。